



日本CHO協会

Japan Society for Chief Human Officer

OPEN FORUM

オープンフォーラム

in Human Capital 2015

ヒューマンキャピタル

東京

日本CHO協会は、リニューアルから2年半が経過し、現在では各社の人事部長・人事課長の皆様を中心に、300を超える企業から450名近い方にご入会頂き、会員の皆様に対して毎月様々なテーマのプログラムをご提供してまいりました。

この度、昨年に引き続き、日経BP社主催の日本最大級のHRイベント「ヒューマンキャピタル2015東京」との共催によるオープンフォーラムを企画致しました。今回のテーマは「現場力」です。強い会社は、自ら問題を発見し解決する「強い現場」「非凡な現場」が支えており、「現場」こそが競争力の源泉となっています。JR東日本の新幹線清掃を担当するJR東日本テクノハートTESSEIは、わずか7分で完璧に仕事を終えるその姿と礼儀正しさに世界が注目しています。以前は普通の「お掃除の会社」だった彼らがなぜ「最強のチーム」と称されるのか。

その優れた現場力について遠藤功氏にお話し頂き、またTESSEIがどのようにして「おもてなしの会社」へと進化していったかを矢部氏との対談で解き明かします。

当協会会員並びに会員所属企業の皆様には優先的にお席を用意致しますので、お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。本テーマに関連の深い人事・組織開発・人材開発・業務改革等の部門の皆様は勿論のこと、ライン部門の管理者も含め、広くご参加をお待ちしております。

参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員申請の上、お申込み下さい(入会金・年会費・参加費無料)。参加者には7月15日(水)～17日(金)の3日間開催される「ヒューマンキャピタル2015東京」の招待券を差し上げますので、展示会受付にて入場登録を行って下さい。

■ プログラムのご紹介

最強の現場力の磨き方

「新幹線お掃除の天使たち」に
なぜ世界が注目するのか

日時

7月16日(木)

《オープンフォーラム》

13:30～15:00

《登壇者と参加者との交流会・名刺交換会》

15:00～15:40

(コーヒーをご用意致します)

場所

東京国際フォーラム

ヒューマンキャピタル2015東京

展示会場内

〒100-8228

東京都千代田区丸の内3-5-1

■ 登壇者



早稲田大学ビジネススクール教授 株式会社ローランド・ベルガー会長

遠藤 功 氏

早稲田大学商学部卒業。米国ボストンカレッジ経営学修士(MBA)。三菱電機(株)、米系戦略コンサルティング会社を経て、現職。早稲田大学ビジネススクールでは、経営戦略論、オペレーション戦略論を担当し、現場力の実践的研究を行っている。

また、欧州系最大の戦略コンサルティング・ファームであるローランド・ベルガーの日本法人会長として経営コンサルティングにも従事、戦略策定のみならず実行支援を伴った「結果の出る」コンサルティングとして高い評価を得ている。株式会社良品計画社外取締役。ヤマハ発動機株式会社社外監査役。損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社 社外取締役。日新製鋼株式会社社外取締役。

主な著書に「現場力を鍛える」、「見える化」、「ねばっこい経営」、「プレミアム戦略」、「現場力復権」、「現場論」(いずれも東洋経済新報社)、「日本品質」で世界を制す!、「伸び続ける会社の「ノリ」の法則」、「IT断食」のすすめ、「現場女子」(いずれも日本経済新聞出版社)、「日本企業にいま大切なこと」(PHP研究所)、「未来のスケッチ」、「新幹線お掃除の天使たち」(いずれもあさ出版)、「課長力」(朝日新聞出版)、「経営戦略の教科書」、「現場力の教科書」(いずれも光文社)、「図解 最強の現場力」(青春出版社)、「行動格差の時代」(幻冬舎)、「見える化」(潮出版社)、「賢者のリーダーシップ」(日経BP社)などがある。

「現場力を鍛える」はビジネス書評誌「TOPPOINT」の「2004年読者が選ぶベストブック」の第1位に選ばれた。「見える化」は2006年(第6回)日経BP・BizTech図書賞を受賞。

◎遠藤功ホームページ <http://www.isaendo.com> ◎現場千本ノック <http://gemba-sembonknock.com>



おもてなし創造カンパニー代表 (元JR東日本テクノハートTESSEIおもてなし創造部長)

矢部 輝夫 氏

1966年日本国有鉄道入社。以後、電車や乗客の安全対策を専門として40年勤務し、安全対策部課長代理、輸送課長、立川駅長、運輸部長、指令部長の職を歴任。2005年、鉄道整備株式会社(2012年に、株式会社JR東日本テクノハートTESSEIに社名変更)取締役経営企画部長に就任。従業員の定着率も高く、事故やクレームも多かった新幹線の清掃会社に「トータルサービスの考え」を定着させ、日本国内のみならず海外からも取材が殺到するおもてなし集団へと変革。

2011年専務取締役就任、2013年専務取締役を退任、おもてなし創造部長(顧問)、2015年おもてなし創造部顧問を経て退職。合同会社「おもてなし創造カンパニー」を設立し代表となり現在に至る。

2009年からJR東日本「安全の語り部(経験の伝承者)」、2014年から、マグネシウムを中心とした先進エネルギー技術の開発を専門とする株式会社エネルギー創成循環の経営戦略本部長を兼任。

この間の取り組みと実績に対し、経済産業省「おもてなし経営企業選」、企業情報化協会(IT協会)「サービス・ホスピタリティ・アワード特別賞」を受賞したほか、ハーバード大学ビジネススクールが2015年からMBAのケーススタディとして採用し、その活動が注目される。

申込用紙は裏面へ



※席数に限りがあり、先着順とさせていただきます。お早めにお申し込み下さい。

